

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（最終）実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

2023年12月26日

2. 認定事業適応事業者の名称

田中貴金属工業株式会社

3. 認定事業適応計画の実施期間

2023年12月～2024年12月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

弊社グループは、2050年までにカーボンニュートラルの達成を掲げ、脱炭素社会に資する技術を自らそして社会に積極的に実装していくことで、地球温暖化問題の解決に挑戦しています。事業活動に伴う温室効果ガスを削減するために、自社工場・事業所では、エネルギー効率の向上と製造プロセスの改善、使用するエネルギーのグリーン化など、排出量削減に努めています。この計画のうち、2024年度においては、省エネ設備投資を継続して実施しエネルギー効率を向上させているほか、弊社工場で再生可能エネルギー電力への切り替えを開始し使用エネルギーのグリーン化を図りました。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

2023年度より事業適応を開始し、2024年度（目標年度）までに我が社全体の炭素生産性を7.5%向上することを目標としていましたが、2024年度の炭素生産性は2.4%となりました。エネルギー起源二酸化炭素排出量は基準年度比18.5%削減できました。一方、付加価値額については、主に仕入原価の高騰等で当初計画より売上原価が上昇したことにより営業利益を圧迫し、営業利益は基準年度比37%減少しました。この付加価値額の低下が炭素生産性向上割合の未達要因となりました。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

2024年度は経常利益11,930百万円を計上しました。経常収支比率が83.4%となりました。

(4) 実施した事業適応計画の内容

事業適応計画の認定申請書別表 2-3 に記載した資産（筑波事業所における中央監視装置の入れ替えや電力量計）は当初計画の 12 月には取得しなかったものの、2024 年 2 月に設置し、事業の用に供しています。